

日本老年学的評価研究（JAGES：Japan Gerontological Evaluation Study）プロジェクトの研究成果についてのプレス発表を下記の通り開催いたしますので、お知らせいたします。

（JAGESプロジェクトの概要につきましては別紙をご覧ください）

記

1. 開催日時 2018年9月18日（火） 13時00分～14時00分
2. 場所 東京大学本郷キャンパス 医学部教育研究棟2階 第1セミナー室
3. 内容
 - ①うつで家族の介護をする人 死亡・要介護リスク約2倍
 - ②教育年数13年以上で退職後のテレビの見過ぎ3割減
 - ③全国版「要支援・要介護リスク評価尺度」開発 自治体の都市度を問わず、10問で要支援・要介護リスクを点数化
 - ④運動を週2回以上または誰かと一緒にすると2年後の抑うつが半減 誰かと一緒に週2回以上すると6割減
 - ⑤歯がない高齢者は長短の極端な睡眠時間のリスクが1.4倍以上
4. 発表者 代表 近藤 克則 千葉大学 予防医学センター 教授
国立長寿医療研究センター
老年学・社会科学研究センター
老年学・評価研究部 部長
近藤 尚己 東京大学大学院 医学系研究科 准教授
尾島 俊之 浜松医科大学 健康社会医学講座 教授
相田 潤 東北大学大学院 歯学研究科 准教授
斉藤 雅茂 日本福祉大学 社会福祉学部 准教授 他

5. 参加申し込み方法

資料準備の都合上、参加予定の方は、ご所属・ご芳名・メールアドレスをご記入の上
FAX 043-226-2018 までお送りください

ご所属	ご芳名	E-mail

または下記のメールアドレスでもお申し込み頂けます。

その他お問い合わせ等ございましたらメールもしくはお電話でお知らせください。

【JAGES千葉事務局プレス係】 TEL 043-226-2016 (press.ml@jages.net)